

# ワクワク!子どもが大好きな「動物」×「夜」がテーマのおもしろイラスト図鑑『夜のいきもの図鑑』

3月11日(水)全国の書店・ネット書店で発売 今泉忠明監修

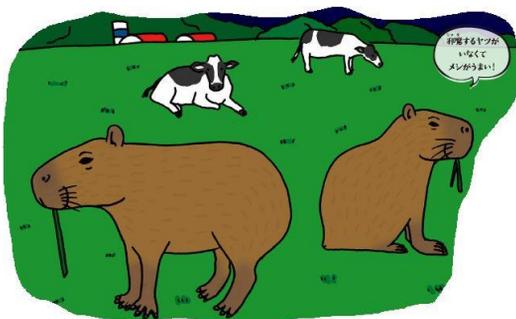
## 動物たちの昼とはちがうおもしろ生態満載!

生き物たちが夜中には何をしている?意外に知らない姿を、楽しいイラストと共にまとめた子ども向けのおもしろ図鑑です。夜行性動物のびっくり生態や、さまざまな動物のユニークな寝相、暗闇にひそむ生物のヒミツ、生き物の睡眠時間ランキングなどなど、絵を見るだけでも楽しい1冊。漢字にはすべてルビがふってあるので、低学年でも読めます。

### コウモリ、カピバラ・・・夜行性の習性もそれぞれ



夜行性動物の代表といえばコウモリ「チスイコウモリ」という種類は夜中にこっそりウシやウマなどに忍び寄り、体に取り付いて血を吸うブキミな生き物。しかし、血を吸ったあとは体が重くなって飛ばず、這って逃げるというのが何ともオマヌケ。



カピバラは実は夜行性動物。野生のカピバラは牧草を盗み食いするのですが、牧場主に見つかりと追い立てられてしまうので、夜に忍び込んでゆっくり食事をする習性。癒し系に見えるけれど逃げ足は自動車並みに速い時速50キロ!

### 睡眠時間が長いのはコアラ、夜も眠れないのがキリン

生き物によって睡眠時間はぜんぜんちがっていて、それぞれの事情や寝方にもおもしろ話がいっぱいです。

睡眠時間が長い生き物としてはコアラが有名。コアラはなんと24時間のうち、18~20時間は眠ることが多いのだとか。キリンは夜も10分ほどの短時間睡眠をちょこちょこするだけで、あわせても一日2時間ほどしか眠らないといえます。どちらにも切ない事情があり、それも本書内で明かされます!

### 睡眠時間ランキング (上に行くほど長い)



### 自由研究や発展学習などの素材としても!!

寝ぼける動物、目を開けたまま眠る生き物、立ったまま眠る生き物、冬眠する動物、暗闇にひそむブキミな生物、夜行性生物の進化...などなど、おもしろネタがぎっしり!



監修者:今泉忠明 定価:本体1000円+税 仕様:四六判 オールカラー176ページ  
発売日:2020年3月11日(水) ISBN:978-4-07-440880-1

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社主婦の友社 広報・プロモーションユニット TEL:03-5280-7577 pr@shufutomo.com